

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名 武蔵村山

学校名 武蔵村山市 立 第十小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第十小学校

校庭芝生を活用して、学校を拠点とした地域コミュニティの活性化を図る。

2 主な取組と成果

・コロナ禍の状況で、3密につながるイベント(すもう・親子夏まつり)については中止せざるを得なかった。
・休校期間が続く中でも、グリーンサポーターを中心に芝生の維持・管理は継続することができ、組織としての役割を十分に果たすことができた。
・ウサギを2羽に増やしたことをきっかけに、芝生上でウサギのお披露目をすることができた。屋内では少人数しか見られないが、芝生上を活用したことで、多くの子供たちが鑑賞することができた。
・休み時間には、多くの子供たちが芝生の上で戯れている。器械運動をするには、ちょうどよい場所となっている。
・様々な競技で全校1位を決定する「チャンピオン大会」は、3密を避けながらなんとか実施することができた。芝生も活用し、安全に配慮しながら開催できた。

3 取組内容

【グリーンサポーター運営会議】

- ・実施日 9月3日(木)
- ・対象者 グリーンサポーター
- ・参加人数 15名程度
- ・主な内容
今年度の取組状況
今後の行事や管理業務の確認



【チャンピオン大会】

- ・実施日 10月24日(土)
- ・対象者 児童・グリーンサポーター
- ・参加人数 600名程度
- ・主な内容
室内競技・屋外競技で全校チャンピオンを決定する。



4 今後について

イベント開催がとても難しい年となったが、芝生の維持・管理については、年間を通して活動を継続することができた。

次年度についても、この組織の継続を図るとともに、芝生を活用したイベントの実施を検討していく。引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮した内容が求められると思うが、広々とした芝生の特性を生かし、3密を避けた形でのイベントを模索していく。

また、現在は維持・管理を主にグリーンサポーターに委ねているが、子供たちが活動する委員会にも作業を委ねていきたい。